

FUKUROI DIARY

ふくろい日記帳

旅人もてなし10周年 どまん中茶屋に感謝



くす玉で10周年を祝福



原田市長から感謝状を贈られる鈴木文一さん(左)



茶屋周辺では、よさこい踊りの披露など様々な催しが行われました

1月31日、東海道どまん中茶屋の開所10周年を祝う「東海道どまん中茶屋まつり」が開催され、多くの皆さんでにぎわいました。

どまん中茶屋は、安藤広重の東海道五十三次・袋井出茶屋の図をもとに、市が平成11年に設置。ボランティアの皆さんが一年を通じて、訪れる観光客などに湯茶の接待をしています。

まつりでは、開所当時から茶屋を管理する「どまん中茶屋親好会」代表の鈴木文一さん(新町)に感謝状が贈られたほか、宿場公園までの旧東海道で様々な催しが行われました。

今年もジュニア選手が袋井市に集結



応援も一生懸命



リズムに合わせてエアロビック

1月23日、エコパアリーナで「JOCジュニアオリンピックカップ全国エアロビック選手権大会in袋井2010」が開催されました。

全国各地の大会を勝ち抜いた16歳以下の選手317人が出場し、技術



全国エアロビック選手権大会 in 袋井 2010

市民エアロビックグループによるデモンストレーション

と芸術性を競いました。

開会式や競技の合間には、浅羽西幼稚園の園児や市民エアロビックチームによる演技の披露も行われ、会場の皆さんは躍動感あふれるエアロビックに魅せられていました。

まちの話題・ニュースやできごとをご紹介します！



鬼に向かって元気に豆まき

豆まき会で、「鬼は〜外。」

2月3日、市内の各幼稚園・保育園で節分の豆まきが行われました。
笠原保育所の豆まき会では、0〜4歳児が節分の話の人形劇を見ている中、5歳児が鬼にふんして登場。園児たちは驚きながらも、協力して豆を投げて鬼を退治しました。
鬼退治の後は、みんなで豆やお菓子をたくさん拾って、節分を楽しみました。



たすきをつなぐ選手たち

浅羽路を疾走 駅伝大会



力走

1月17日、市駅伝大会が行われ、市内外から小学生から大人まで98チームが参加し、たすきをつなぎました。
浅羽支所をスタート地点に、浅羽球技場までの7区間、16.7kmを力走。各区間の中継所や沿道では、選手に市民の皆さんから熱い声援や拍手が送られていました。



演奏に聞き入る児童たち

生のクラシック音楽を觀賞

2月5日、浅羽北小学校でチェロとピアノの演奏観賞会が行われ、6年生72人がクラシック音楽を堪能しました。
演奏を行ったのは、桐朋学園大学（東京都）4年生の2人。月見の里学遊館で出演するコンサートを前に同校を訪れたもので、児童たちは本格的な2人の生演奏にうっとり聞き入っていました。



一斉にスタート

プールで熱戦！ 市長杯水泳大会



白熱のメドレーリレーも

2月7日、袋井B&G海洋センターで、第20回袋井市長杯室内水泳競技大会が行われました。
大会では、小学生から80歳までの368人が参加し、自由形や個人メドレーなどでタイムの競い合い。プールの観客からも多くの声援が送られ、熱い戦いが繰り広げられました。